### **AIRS**®

### (認知機能低下項目あり)

No.1



# 三大疾病と認知機能低下のリスクをチェック

アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)

現在 「がん」

である可能性

10年以内に 「脳卒中」

を発症するリスク

10年以内に

「心筋梗塞

を発症するリスク

現在

が低下している 可能性

《1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを<mark>評価します。 ※2 脳卒中</mark>と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。 《3 AILS(認知機能低下)を受診されるかどうかは、ご自身でお選びいただけます。<mark>なお、49歳以下の方</mark>は本項目を選択できません。

#### 検査の内容と検査前の注意事項

|   | 検査項目              | 評価内容                              | 対象年齢                               | 価格      |  |
|---|-------------------|-----------------------------------|------------------------------------|---------|--|
|   | AICS(5種)          | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん           | 25~90歳<br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub> |         |  |
|   | AILS(脳心疾患リスク)     | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク            | 30~74歳                             |         |  |
| 男 | AILS(糖尿病リスク)      | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                  | 20~80歳                             |         |  |
| 性 | AILS(アミノ酸レベル)     | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ                 |                                    |         |  |
|   | AILS(認知機能低下)      | 現在認知機能が低下している可能性                  |                                    |         |  |
|   |                   | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方は選択できません |                                    | 00,000円 |  |
|   | AICS(6種)          | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん   | 25~90歳<br>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳        | (税込)    |  |
|   | AILS(脳心疾患リスク)     | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク            | 30~74歳                             |         |  |
| 女 | AILS(糖尿病リスク)      | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                  | 20 - 20 <del> /</del> 5            |         |  |
| 性 | AILS(アミノ酸レベル)     | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ                 | 20~80歳                             |         |  |
|   | ΛΤΙ C/≣刃ケℿ総約5/仟丁) | 現在認知機能が低下している可能性                  | 50~100歳※                           |         |  |
|   | AILS(認知機能低下)      | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方に        | は選択できません                           |         |  |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。また、AILS(認知機能低下)の結果は受診を 選択された方のみに報告されます。
- 検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、 検査を受けていただくことはできせん。また、AILS (認知機能低下) については49歳以下の方は選択できません
- ・AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性につい て区別することはできません。
- 脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、 その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

#### 検査前8時間は 水以外は



検査前8時間以内に、水以外(食事、 サプリメント等)は摂らないでください。





正しい検査結果を得るために、 検査当日朝の運動はお控えください。





薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に 主治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- ロ AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか否かを判断す るものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ず
- がんであるということではありません。AICS。はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- ロ AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスク、AILS(認知機能低下)は現在認知機能が低下している可能性を評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-000-000

○○○○病院

### (認知機能低下項目あり)

No.2



認た「機能低下のリスクをチェック

デックス®リスクスクリーニング(AIRS®)

現在 「がん」

である可能性

10年以内に

「脳卒中」 を発症するリスク 10年以内に

を発症するリスグ

現在

が低下している\*\*3 可能性

※1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・ 心筋梗塞を発症するリスクを評価します。

※2 脳卒中と心筋梗塞は、2 つ合わせて AILS(脳心疾患リスク)として評価します (3 AILS(認知機能低下)を受診されるかどうかは、 ご自身でお選びいただけます。なお、49歳以下の方



#### 検査の内容と検査前の注意事項

|    | 検査項目          | 評価内容   | 対象年齢                               | 価格                 |
|----|---------------|--|------------------------------------|--------------------|
| 男性 | AICS(5種)      | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん                        | 25~90歳<br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub> |                    |
|    | AILS(脳心疾患リスク) | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク                         | 30~74歳                             |                    |
|    | AILS(糖尿病リスク)  | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                               | 20 - 20 <del>15</del>              | <br> <br>  00,000円 |
|    | AILS(アミノ酸レベル) | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ                              | 20~80歳                             |                    |
|    | AILS(認知機能低下)  | 現在認知機能が低下している可能性<br>※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方に | 50~100歳 <mark>※</mark><br>は選択できません |                    |
|    | AICS(6種)      | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん                | <b>25~90歳</b><br>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳 | (税込)               |
|    | AILS(脳心疾患リスク) | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク                         | 30~74歳                             |                    |
| 女  | AILS(糖尿病リスク)  | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                               | 20 - 20 <del> /</del> 5            |                    |
| 性  | AILS(アミノ酸レベル) | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ                              | 20~80歳                             |                    |
|    | AILS(認知機能低下)  | 現在認知機能が低下している可能性<br>※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方  | 50~100歳※                           |                    |
|    |               | ↑ AILO (配入山及用ビビリー) についてはサン成以 トリノコ              | は送り、「このでし                          |                    |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。また、AILS(認知機能低下)の結果は受診を 選択された方のみに報告されます。
- 検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、 検査を受けていただくことはできせん。また、AILS (認知機能低下) については49歳以下の方は選択できません。
   AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、
- それぞれのがんの可能性について区別することはできません。
- 脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、 その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

食事

検査前8時間は 🌜 水以外は 🗶



検査前8時間以内に、水以外(食事、

当日朝は 🗙

運動



正しい検査結果を得るために、 査当日朝の運動はお控えください お薬

₹000-000



薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に 主治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- ロ AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか 否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。 AICS。はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- ロ AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスク、 AILS(認知機能低下)は現在認知機能が低下している可能性を評価するもので、主涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-000-000

### (認知機能低下項目あり)

No.3



### 検査の内容と検査前の注意事項

|    | 検査項目            | 評価内容   | 対象年齢                                     | 価格              |
|----|-----------------|--|--|-----------------|
|    | ● AICS(5種)      | ● 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん  | <b>25~90歳</b><br><sup>前立腺がんは40~90歳</sup> |                 |
|    | ● AILS(脳心疾患リスク) | ● 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク   | 30~74歳                                   |                 |
| 男性 | ● AILS(糖尿病リスク)  | ● 4年以内に糖尿病を発症するリスク   | 20~80歳                                   | 00,000円<br>(税込) |
| 1注 | ● AILS(アミノ酸レベル) | ● 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ  | 20190000                                 | (红达)            |
|    | ● AILS(認知機能低下)  | <ul><li>・現在認知機能が低下している可能性</li><li>※AILS(認知機能低下)については49歳以下の</li></ul> | 50~100歳 ※                                |                 |
|    | ● AICS(6種)      | ● 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん                                    | 05 00±                                   |                 |
|    | ● AILS(脳心疾患リスク) | ● 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク   | 30~74歳                                   |                 |
| 女  | ● AILS(糖尿病リスク)  | ● 4年以内に糖尿病を発症するリスク   | 20~80歳                                   | 00,000円         |
| 性  | ● AILS(アミノ酸レベル) | ● 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ  | 20~80成                                   | (税込)            |
|    |                 | ● 現在認知機能が低下している可能性   | 50~100歳 ※                                |                 |
|    | ● AILS(認知機能低下)  | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の   | )方は選択できません                               |                 |

- AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。 また、AILS(認知機能低下)の結果は受診を選択された方のみに報告されます。
- 検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、検査を受けていただくことはできせん。また、AILS(認知機能低下)については49歳以下の方は選択できません。
   AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮煙がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、 それぞれのがんの可能性について区別することはできません。
- 脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、 その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

#### 検査前8時間は 水以外は X



検査前8時間以内に、水以外 (食事、サプリメント等) は摂らない

#### 当日朝は×



正しい検査結果を得るために、 検査当日朝の運動はお控えくだ

#### 事前に相談を △



薬剤の検査への影響に関しては分かっておりま せん。検査当日のお薬の服用方法については、 事前に主治医にご相談の上、その指示に従って

- ●AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。 また、がんであるか否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても
- 必ずがんであるということではありません。AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
  ●AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスク、 AILS(認知機能低下)は現在認知機能が低下している可能性を評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

#### 〇〇〇〇病院



000-0000-0000

〒000-0000 住所記載

### **AIRS**®

### (認知機能低下項目あり)

No.4

### 1回の採血で

## 三大疾病と認知機能低下のリスクをチェック

アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)

現在 「がん」 である可能性 10年以内に 「脳卒中」 <sup>※</sup> を発症するリスク 10年以内に 「心筋梗塞」 を発症するリスク 現在 「<mark>認知機能」</mark> が低下している 可能性<sup>\*\*3</sup>

- ※1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。
- ※2 脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。
- ※3 AILS(認知機能低下)を受診されるかどうかは、ご自身でお選びいただけます。なお、49歳以下の方は本項目を選択できません。

#### 検査の特長

健康な方の血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ一定に保たれるようにコントロールされています。 しかし、さまざまな病気になると、血液中のアミノ酸濃度のバランスが変化することが分かっています。 AIRS®は血液中のアミノ酸濃度バランスから、現在がんである可能性 (AICS®)、10年以内に脳卒中・ 心筋梗塞を発症するリスク、4年以内に糖尿病を発症するリスク、血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ、

および現在認知機能が低下している可能性(AILS®)を評価する検査です。

| 検査の内容と検査前の注意事項 |                |                                 |                                    |         |
|----------------|----------------|---------------------------------|------------------------------------|---------|
|                | 検査項目           | 評価内容                            | 対象年齢                               | 価格      |
|                | AICS(5種)       | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん         | 25~90歳<br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub> |         |
|                | AILS(脳心疾患リスク)  | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                             |         |
| 男              | AILS(糖尿病リスク)   | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20~80歳                             |         |
| 性              | AILS(アミノ酸レベル)  | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20,∼00/成                           |         |
|                | AILS(認知機能低下)   | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳※                           |         |
|                |                | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方       | は選択できません                           | 00,000円 |
|                | AICS(6種)       | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん | <b>25~90歳</b><br>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳 | (税込)    |
|                | AILS(脳心疾患リスク)  | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                             |         |
| 女              | AILS(糖尿病リスク)   | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20~20年                             |         |
| 性              | AILS(アミノ酸レベル)  | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20~80歳                             |         |
|                | ATIC/≅刃ケℿ総約氏でし | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳※                           |         |
|                | AILS(認知機能低下)   | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方       |                                    |         |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。また、AILS(認知機能低下)の結果は受診を 選択された方のみに報告されます。
- ・検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、
- 検査を受けていただくことはできせん。また、AILS(認知機能低下)については49歳以下の方は選択できません。
  ・ AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性につい
- ・脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、 その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

食事

検査前8時間は 水以外は



当日朝は



\_\_の祭\_\_ 事前に相談を **△** 



薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 正しい検査結果を得るために、 検査当日のお薬の服用方法については、事前に 検査当日朝の運動はお控えください。 主治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか 否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。 AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスク、AILS(認知機能低下)は現在認知機能が低下している可能性を評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-000-000

### (認知機能低下項目あり)

No.5

### 1回の採血で

マ疾病と認知機能低下のリスクをチェック

健康な方の血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ、一定に保たれるようにコントロールされています。 しかし、さまざまな病気の可能性やリスクが高くなると、血液中のアミノ酸濃度のバランスが変化する ことが分かっています。

#### ◇胃がんの方のアミノ酸濃度バランス

早期ステージから 変化 チロシン アルギニン イソロイシン - 健康な方 —ステージI —全ステージ

◇10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症した方の アミノ酸濃度バランス

出典:味の素株式会社共同研究プロジェクト 提供データ



#### アミノインデックス®リスクスクリーニング

アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)とは、血液中のアミノ酸濃度バランスから、現在がんである可能性 (AICS®)、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク※2、4年以内に糖尿病を発症するリスク、血液中の必須

・準必須アミノ酸の低さ、および現在認知機能が低下している可能性※3(AILS®)を評価する検査です。

※1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。 ※2 脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。 ※3 AILS(認知機能低下)を受診されるかどうかは、ご自身でお選びいただけます。なお、49歳以下の方は本項目を選択できません。

|           | 検査の内容と検査前の注意事項    |                                 |                                    |         |  |  |
|-----------|-------------------|---------------------------------|------------------------------------|---------|--|--|
| 検査項目 評価内容 |                   |                                 | 対象年齢                               | 価格      |  |  |
|           | AICS(5種)          | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん         | 25~90歳<br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub> |         |  |  |
|           | AILS(脳心疾患リスク)     | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                             |         |  |  |
| 男         | AILS(糖尿病リスク)      | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20~80歳                             |         |  |  |
| 性         | AILS(アミノ酸レベル)     | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20/~00/成                           |         |  |  |
|           | AILS(認知機能低下)      | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳 ※                          |         |  |  |
|           |                   | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方       | は選択できません                           | 00,000円 |  |  |
|           | AICS(6種)          | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん | <b>25~90歳</b><br>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳 | (税込)    |  |  |
|           | AILS(脳心疾患リスク)     | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                             |         |  |  |
| 女         | AILS(糖尿病リスク)      | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20 - 20 <del> /</del>              |         |  |  |
| 性         | AILS(アミノ酸レベル)     | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20~80歳                             |         |  |  |
|           | ΛΤΙ C/≅刃ケΠ松約台(仟丁) | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳 ※                          |         |  |  |
|           | AILS(認知機能低下)      | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方       | がは選択できません                          |         |  |  |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。また、AILS(認知機能低下)の結果は受診を 選択された方のみに報告されます。
- ・検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、
- 検査を受けていただくことはできせん。また、AILS(認知機能低下)については49歳以下の方は選択できません AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性につい て区別することはできません。
- 脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、 その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

#### 食事

#### 検査前8時間は 水以外は









検査前8時間以内に、水以外(食事、 ザノリメント寺)は摂りないでくたさい。

正しい検査結果を得るために、

薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に 検査当日朝の連動はお控えくたさい。 主治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか 否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。 AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスク、 AILS(認知機能低下)は現在認知機能が低下している可能性を評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-00-000

### (認知機能低下項目あり)

No.6

### 1回の採血で

### で疾病と認た味能と低下のリスクをチェック

健康な方の血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ、一定に保たれるようにコントロールされています。 しかし、さまざまな病気の可能性やリスクが高くなると、血液中のアミノ酸濃度のバランスが変化する ことが分かっています。

◇胃がんの方のアミノ酸濃度バランス

ヒスチジン グルタミン グリシン ステージから 変化 オルニチン アスパラギン チロシン イソロイシン アルギニン シトルリン ──ステージI ──全ステージ スレオニン フェニルアラニン 出典: PLoS ONE September 2011/Volume 6/Issue 9/e24143

◇MCI(軽度認知障害)の方のアミノ酸濃度バランス



### アミノインデックス®リスクスクリーニング (AIRS®)

アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)とは、血液中のアミノ酸濃度バランスから、現在がんである可能性 (AICS®)、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク※2、4年以内に糖尿病を発症するリスク、血液中の必須

・準必須アミノ酸の低さ、および現在認知機能が低下している可能性※3(AILS®)を評価する検査です。

※1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。 ※2 脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。 ※3 AILS(認知機能低下)を受診されるかどうかは、ご自身でお選びいただけます。なお、49歳以下の方は本項目を選択できません。

|      | 検査の内容と検査前の注意事項  |                                 |                                    |         |  |  |
|------|-----------------|---------------------------------|------------------------------------|---------|--|--|
| 検査項目 |                 | 評価内容                            | 対象年齢                               | 価格      |  |  |
|      | AICS(5種)        | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん         | 25~90歳<br>前立腺がんは、40~90歳            |         |  |  |
| _    | AILS(脳心疾患リスク)   | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                             |         |  |  |
| 男    | AILS(糖尿病リスク)    | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20~80歳                             |         |  |  |
| 性    | AILS(アミノ酸レベル)   | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | ∠0′~00/成                           |         |  |  |
|      | AILS(認知機能低下)    | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳 ※                          |         |  |  |
|      |                 | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方       | は選択できません                           | 00,000円 |  |  |
|      | AICS(6種)        | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん | <b>25~90歳</b><br>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳 | (税込)    |  |  |
|      | AILS(脳心疾患リスク)   | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                             |         |  |  |
| 女    | AILS(糖尿病リスク)    | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20~80歳                             |         |  |  |
| 性    | AILS(アミノ酸レベル)   | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | ∠0′~00/成                           |         |  |  |
|      | ATIC/表为作用继续化作士) | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳 ※                          |         |  |  |
|      | AILS(認知機能低下)    | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方       | では選択できません                          |         |  |  |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。また、AILS(認知機能低下)の結果は受診を 選択された方のみに報告されます。
- 検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、 検査を受けていただくことはできせん。また、AILS(認知機能低下)については49歳以下の方は選択できません。
- ・AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性につい
- ・脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、

### その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

検査前8時間は 水以外は



当日朝は



事前に相談を 🔼



検査前8時間以内に、水以外(食事、 サブリメント等)は摂らないでください。

正しい検査結果を得るために、

薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に 検査当日朝の連動はお控えくたさい。 主治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか 否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。 AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスク、 AILS(認知機能低下)は現在認知機能が低下している可能性を評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-00-000

### (認知機能低下項目あり)

No.7

### 1回の採血で

### ちと認知機能低下のリスクをチェック



アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®) アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)とは、血液中のアミノ酸濃度バランスから、現在がんである可能性 (AICS®)、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク※2、4年以内に糖尿病を発症するリスク、血液中の必須

・準必須アミノ酸の低さ、および現在認知機能が低下している可能性※3(AILS®)を評価する検査です。

※1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。 ※2 脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスケ)として評価します。 ※3 AILS(認知機能低下)を受診されるかどうかは、ご自身でお選びいただけます。なお、49歳以下の方は本項目を選択できません。

| 検査の内容と検査前の注意事項 |                  |                                 |  |         |
|----------------|------------------|---------------------------------|--|---------|
|                | 検査項目             | 評価内容                            | 対象年齢                                   | 価格      |
|                | AICS(5種)         | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん         | 25~90歳<br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub>     |         |
| _              | AILS(脳心疾患リスク)    | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                                 |         |
| 男              | AILS(糖尿病リスク)     | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20~80歳                                 |         |
| 性              | AILS(アミノ酸レベル)    | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20/∼80/成                               |         |
|                | AILS(認知機能低下)     | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳 ※                              |         |
|                |                  | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方       | は選択できません                               | 00,000円 |
|                | AICS(6種)         | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん | 25~90歳<br><sub>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳</sub> | (税込)    |
|                | AILS(脳心疾患リスク)    | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                                 |         |
| 女<br> 性        | AILS(糖尿病リスク)     | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20 - 00 <del></del> 5                  |         |
| 性              | AILS(アミノ酸レベル)    | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20~80歳                                 |         |
|                | ATLC/≣刃ケℿ松約台(任下) | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳 ※                              |         |
|                | AILS(認知機能低下)     | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方       | は選択できません                               |         |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。また、AILS(認知機能低下)の結果は受診を 選択された方のみに報告されます。
- 検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、 検査を受けていただくことはできせん。また、AILS(認知機能低下)については49歳以下の方は選択できません。
- ・AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性につい
- ・脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、 その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

検査前8時間は 水以外は





事前に相談を



検査前8時間以内に、水以外(食事、 サブリメント等)は摂らないでください。

正しい検査結果を得るために、

薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に 検

(大きな) (

- AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか 否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。 AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスク、 AILS(認知機能低下)は現在認知機能が低下している可能性を評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

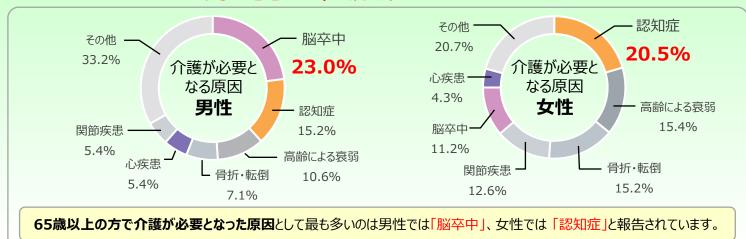
お問い合わせ

TEL: 00-00-000

### (認知機能低下項目あり)

No.8

### 1回の採血で **始ら氏下**のリスクをチェック



平成28年国民生活基礎調査(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/20-21.html

### アミノインデックス®リスクスクリーニング

アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)とは、血液中のアミノ酸濃度バランスから、現在がんである可能性 (AICS®)、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク※2、4年以内に糖尿病を発症するリスク、血液中の必須

・準必須アミノ酸の低さ、および現在認知機能が低下している可能性※3(AILS®)を評価する検査です。

※1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。 ※2 脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。 ※3 AILS(認知機能低下)を受診されるかどうかは、ご自身でお選びいただけます。なお、49歳以下の方は本項目を選択できません。

|           | 検査の内容と検査前の注意事項   |                                 |  |                 |  |  |
|-----------|------------------|---------------------------------|--|-----------------|--|--|
| 検査項目 評価内容 |                  | 対象年齢                            | 価格                                     |                 |  |  |
|           | AICS(5種)         | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん         | 25~90歳<br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub>     |                 |  |  |
|           | AILS(脳心疾患リスク)    | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                                 |                 |  |  |
| 男         | AILS(糖尿病リスク)     | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                |  |                 |  |  |
| 性         | AILS(アミノ酸レベル)    | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20~80麻                                 | 00,000円<br>(税込) |  |  |
|           | AILS(認知機能低下)     | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳※                               |                 |  |  |
|           | AILO(BOALIMBERI) | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方       |  |                 |  |  |
|           | AICS(6種)         | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん | 25~90歳<br><sub>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳</sub> |                 |  |  |
|           | AILS(脳心疾患リスク)    | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                                 |                 |  |  |
| 女性        | AILS(糖尿病リスク)     | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20 - 20 <del> /</del> 5                |                 |  |  |
|           | AILS(アミノ酸レベル)    | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20~80歳                                 |                 |  |  |
|           | ATIC/認知級給給       | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳※                               |                 |  |  |
|           | AILS(認知機能低下)     | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方       | は選択できません                               |                 |  |  |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。また、AILS(認知機能低下)の結果は受診を 選択された方のみに報告されます。
- 検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、 検査を受けていただくことはできせん。また、AILS(認知機能低下)については49歳以下の方は選択できません
- AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性につい
- ・脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、 その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

検査前8時間は 水以外は





事前に相談を



検査前8時間以内に、水以外(食事、 サブリメント等)は摂らないでください。

正しい検査結果を得るために、

薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に 検

(大きな) (

- AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか 否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。 AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスク、 AILS(認知機能低下)は現在認知機能が低下している可能性を評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-00-000

### **AIRS**®

### (認知機能低下項目あり) No.9



※1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。 ※2 脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。 ※3 AILS(認知機能低下)を受診されるかどうかは、ご自身でお選びいただけます。なお、**49歳以下の方**は本項目を選択できません。

| 検査の内容と検査前の注意事項 |                   |                                 |  |         |  |
|----------------|-------------------|---------------------------------|--|---------|--|
|                | 検査項目 評価内容 対象年齢    |                                 |  |         |  |
|                | AICS(5種)          | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん         | 25~90歳                                 |         |  |
| _              | AILS(脳心疾患リスク)     | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                                 |         |  |
| 男              | AILS(糖尿病リスク)      | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20 - 20 <del> /</del> 5                |         |  |
| 性              | AILS(アミノ酸レベル)     | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20~80歳<br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub>     |         |  |
|                | AILS(認知機能低下)      | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳 ※                              |         |  |
|                |                   | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下のフ       | ちは選択できません                              | 00,000円 |  |
|                | AICS(6種)          | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん | 25~90歳<br><sub>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳</sub> | (税込)    |  |
|                | AILS(脳心疾患リスク)     | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                                 |         |  |
| 女              | AILS(糖尿病リスク)      | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20 - 20 -                              |         |  |
| 性              | AILS(アミノ酸レベル)     | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20~80歳                                 |         |  |
|                | ΛΤΙ C/≣刃ケℿ撚丝Ы/仟丁) | 現在認知機能が低下している可能性                | 50~100歳 ※                              |         |  |
|                | AILS(認知機能低下)      | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下のフ       | ちは選択できません                              |         |  |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。また、AILS(認知機能低下)の結果は受診を 選択された方のみに報告されます。
- 検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、 検査を受けていただくことはできせん。また、AILS(認知機能低下)については49歳以下の方は選択できません。
- ・AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。
- ・脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

#### 食事

検査前8時間は 水以外は

検査前8時間以内に、水以外(食事、

サプリメント等)は摂らないでください。



当日朝は

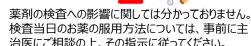


正しい検査結果を得るために、検査

当日朝の運動はお控えください。

#### お薬





- ○AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか否かを判断するものではありません。 ヌンクAでもがんでないとは言い切れません。 ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。 AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- ○AILS(脳心疾患リスク) は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスクを評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-000-000

○○○○病院

### (認知機能低下項目あり)

No.10

# 1回の採血で 上大疾病と認知機能低下のリスクをチェック

現在 がん 10年以内に

10年以内に を発症するリスク※2 が低下している 可能性 ※3

アミノインデックス®リスクスクリーニング



※1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。 ※2 脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。 ※3 AILS(認知機能低下)を受診されるかどうかは、ご自身でお選びいただけます。なお、49歳以下の方は本項目を選択できません。

#### 検査の内容 と検査前の注意事項

|    | 検査項目            | 評価内容                                      | 対象年齢                              | 価格                |
|----|-----------------|---|-----------------------------------|-------------------|
|    | ● AICS(5種)      | ● 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん                 | <b>25〜90歳</b><br>前立腺がんは40〜90歳     |                   |
| 男性 | ● AILS(脳心疾患リスク) | ● 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク                  | 30~74歳                            |                   |
|    | ● AILS(糖尿病リスク)  | ● 4年以内に糖尿病を発症するリスク                        | 20~80歳                            | 00,000円<br>(税込)   |
|    | ● AILS(アミノ酸レベル) | ● 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ                       | 20190000                          | (机丛)              |
|    | ● AILS(認知機能低下)  | ● 現在認知機能が低下している可能性                        | 50~100歳 ※                         |                   |
|    | ● AIL3(認知成形也下)  | ※AILS(認知機能低下)については49歳以下の                  | 方は選択できません<br>                     |                   |
|    | ● AICS(6種)      | ● 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん         | <b>25~90歳</b><br>子宮がん・卵巣がんは20~80歳 |                   |
|    | ● AILS(脳心疾患リスク) | ● 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク                  | 30~74歳                            |                   |
| 女  | ● AILS(糖尿病リスク)  | ● 4年以内に糖尿病を発症するリスク                        | 20~80歳                            | 00,000円<br>(#\)1) |
| 性  | ● AILS(アミノ酸レベル) | ● 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ                       | 20,000成                           | (税込)              |
|    |                 | ● 現在認知機能が低下している可能性                        | 50~100歳 💥                         |                   |
|    | ● AILS(認知機能低下)  | 能低下)<br>※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方は選択できません |                                   |                   |

- AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。
- また、AILS(認知機能低下)の結果は受診を選択された方のみに報告されます。
- 検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、検査を受けていただくことはできせん。また、AILS (認知機能低下) については49歳以下の方は選択できません。
   AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。
- 脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、その疾病 ・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

#### 検査前8時間は 水以外は



当日朝は X



事前に相談を △



薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に 検査当日朝の運動はお控えください。 主治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- ●AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。 また、がんであるか否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても 必ずがんであるということではありません。AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。 ●AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスク、
- AILS(認知機能低下)は現在認知機能が低下している可能性を評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

正しい検査結果を得るために、

〇〇〇〇病院

〒000-0000 住所記載

検査前8時間以内に、水以外(食事、

サプリメント等) は摂らないでください。



### (認知機能低下項目なし)

No.1

# 一回の採血で三大疾病を評価\*

アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)

現在 「**がん」** である可能性 10年以内に 「**脳卒中」** を発症するリスク 10年以内に 「**心筋梗塞**」 を発症するリスク\*

さらに4年以内に「糖尿病」を発症するリスクも評価します



\*現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。

※脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。

#### 検査の内容と検査前の注意事項

| 101-101-101-101-101-101-101-101-101-101 |               |                                 |  |         |  |
|---|---------------|---------------------------------|--|---------|--|
| 検査項目                                    |               | 評価内容                            | 対象年齢                                   | 価格      |  |
|   | AICS(5種)      | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん         | 25~90歳<br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub>     |         |  |
| 男                                       | AILS(脳心疾患リスク) | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                                 |         |  |
| 性                                       | AILS(糖尿病リスク)  | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20~80歳                                 | 00,000円 |  |
|   | AILS(アミノ酸レベル) | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               |  |         |  |
|   | AICS(6種)      | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん | 25~90歳<br><sub>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳</sub> | (税込)    |  |
| 女<br>性                                  | AILS(脳心疾患リスク) | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                                 |         |  |
|   | AILS(糖尿病リスク)  | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20~20生                                 |         |  |
|   | AILS(アミノ酸レベル) | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20~80歳                                 |         |  |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。
- ・検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者 (治療中を含む) の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、検査を受けていただくことはできせん。
- ・脳卒中・心筋梗塞の方(治療中も含む)のAILS(脳心疾患リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプ、糖尿病の方(治療中も含む)のAILS(糖尿病リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプも出力されますが、いずれも評価対象外となります。
- ・AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性について 区別することはできません。

#### 食事

検査前8時間は 水以外は



検査前8時間以内に、水以外(食事、 サブリメント等)は摂らないでください。

#### 運動





正しい検査結果を得るために、検査 当日朝の運動はお控えください。

#### お薬

事前に相談を



薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に主 治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- ○AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- ○AILS(脳心疾患リスク) は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスクを評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-000-000

○○○○病院

### (認知機能低下項目なし) No.2

# 回の採血で三大疾病を評価\*

アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)

現在 「がん」 である可能性

10年以内に 「脳卒中」 を発症するリスク

10年以内に

を発症するリスク

さらに4年以内に「糖尿病」を発症するリスクも評価します



\*現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します

|    | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |                          |                                    |         |  |  |
|----|--------------------------------------|--------------------------|------------------------------------|---------|--|--|
|    | 検査の内容と検査前の注意事項                       |                          |                                    |         |  |  |
|    | 検査項目 評価内容 対象年齢                       |                          |                                    |         |  |  |
|    | AICS(5種)                             | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん  | 25~90歳<br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub> |         |  |  |
| 男  | AILS(脳心疾患リスク)                        | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク   | 30~74歳<br>20~80歳                   | 00,000円 |  |  |
| 性  | AILS(糖尿病リスク)                         | 4年以内に糖尿病を発症するリスク         |                                    |         |  |  |
|    | AILS(アミノ酸レベル)                        | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ        |                                    |         |  |  |
|    | AICS(6種)                             | 胃が、肺が、大腸が、膵臓が、乳が、子宮が・卵巣が | 25~90歳<br>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳        | (税込)    |  |  |
| 女性 | AILS(脳心疾患リスク)                        | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク   | 30~74歳                             |         |  |  |
|    | AILS(糖尿病リスク)                         | 4年以内に糖尿病を発症するリスク         | 20 - 00 <del></del>                |         |  |  |
|    | AILS(アミノ酸レベル)                        | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ        | 20~80歳                             |         |  |  |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。
- ・検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、検査を受けていただ
- ・脳卒中・心筋梗塞の方(治療中も含む)のAILS(脳心疾患リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプ、糖尿病の方(治療中も含む)のAILS(糖尿病リスク)値やラ ンク判定および検査結果に基づくタイプも出力されますが、いずれも評価対象外となります。
- ・AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性について 区別することはできません。

検査前8時間は 水以外は



検査前8時間以内に、水以外(食事、 サプリメント等)は摂らないでください。

#### 運動





正しい検査結果を得るために、検査 当日朝の運動はお控えください。

### 事前に相談を



薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に主 治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- ○AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか否かを 判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。AICS®はその他の検査結果ともに総合的に判断されるものです。
- ○AILS(脳心疾患リスク) は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスクを評価する もので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-000-000

T000-0000

### **AIRS**®

### (認知機能低下項目なし) No.3

# 一回の採血で三大疾病を評価\*

アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)

現在 「がん」 である可能性

10年以内に 「<mark>脳卒中」</mark> を発症するリスク\* 10年以内に 「心筋梗塞」 を発症するリスク\*



#### さらに4年以内に「糖尿病」を発症するリスクも評価します

\*現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。 ※脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。

#### 検査の特長

健康な方の血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ一定に保たれるようにコントロールされています。しかし、さまざまな病気になると、血液中のアミノ酸濃度のバランスが変化することが分かっています。

AIRS®は血液中のアミノ酸濃度バランスから、現在がんである可能性 (AICS®)、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、4年以内に糖尿病を発症するリスクおよび血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ (AILS®)を評価する検査です。

| 検査の | 内容と | <b>検</b> 査前( | の注意 | 事項 |
|-----|-----|--------------|-----|----|
|     |     |              |     |    |

|   | 検査項目          | 評価内容                     | 対象年齢                                   | 価格       |
|---|---------------|--------------------------|--|----------|
|   | AICS(5種)      | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん  | 25~90歳<br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub>     |          |
| 男 | AILS(脳心疾患リスク) | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク   | 30~74歳                                 |          |
| 性 | AILS(糖尿病リスク)  | 4年以内に糖尿病を発症するリスク         | 20 - 00 <del>15</del>                  |          |
|   | AILS(アミノ酸レベル) | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ        | 20~80歳                                 | 00,000円  |
|   | AICS(6種)      | 胃が、肺が、大腸が、膵臓が、乳が、子宮が・卵巣が | 25~90歳<br><sub>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳</sub> | /T1417 1 |
| 女 | AILS(脳心疾患リスク) | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク   | 30~74歳                                 |          |
| 性 | AILS(糖尿病リスク)  | 4年以内に糖尿病を発症するリスク         | 20 - 00 <del></del>                    |          |
|   | AILS(アミノ酸レベル) | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ        | 20~80歳                                 |          |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。
- ・検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、検査を受けていただくことはできせん。
   ・脳卒中・心筋梗塞の方(治療中も含む)のAILS(脳心疾患リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプ、糖尿病の方(治療中も含む)のAILS(糖尿病リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプ、糖尿病の方(治療中も含む)のAILS(糖尿病リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプ、糖尿病の方(治療中も含む)のAILS(糖尿病リスク)値やランク判定および検査
- ンク判定および検査結果に基づくタイプも出力されますが、いずれも評価対象外となります。
- ・AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性について 区別することはできません。

#### 食事

\_\_\_\_ 検査前8時間は 水以外は



検査前8時間以内に、水以外(食事、 サプリメント等)は摂らないでください。

#### 運動

业口却(+



正しい検査結果を得るために、検査 当日朝の運動はお控えください。

#### お薬 事前に相談を



薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に主治医にご相談の上、その指示に従ってください。

○AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。

○AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスクを評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-000-000

〒○○○- ○○○○

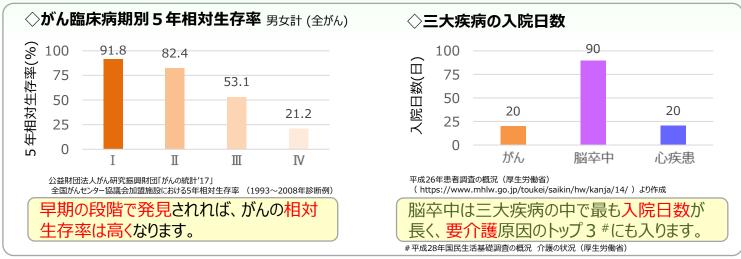
### (認知機能低下項目なし)

No.4

# 回の採血で三大疾病を評価

さらに4年以内に「糖尿病」を発症するリスクも評価します

\*現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。



### アミノインデックス®リスクスクリーニング (AIRS®)

アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)とは、血液中のアミノ酸濃度バランスから、現在がん である可能性 (AICS®)、10年以内に脳卒中・心筋梗塞※を発症するリスク、4年以内に糖尿病 を発症するリスクおよび血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ (AILS®) を評価する検査です。

※脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。

|     |               | 検査の内容と検査前の注意事項   |  |                    |
|-----|---------------|--|--|--------------------|
|     | 検査項目          | 評価内容   | 対象年齢   | 価格                 |
|     | AICS(5種)      | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん  | 25~90歳<br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub>   |                    |
|     | AILS(脳心疾患リスク) | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク   | 30~74歳   |                    |
| 王   | AILS(糖尿病リスク)  | 4年以内に糖尿病を発症するリスク   | 20 - 00 <del></del> 5  |                    |
|     | AILS(アミノ酸レベル) | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ  | 20/∼80/成   | 00,000円            |
|     | AICS(6種)      | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん  | <b>25~90歳</b><br>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳   | (税込)               |
|     | AILS(脳心疾患リスク) | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク   | 30~74歳   |                    |
| 生 [ | AILS(糖尿病リスク)  | 4年以内に糖尿病を発症するリスク   | 20~20生   |                    |
|     | AILS(アミノ酸レベル) | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ  | ∠∪′∼8∪成  |                    |
|     | 男生 女生         | AICS(5種)  AILS(脳心疾患リスク) AILS(糖尿病リスク) AILS(アミノ酸レベル) AICS(6種) AILS(脳心疾患リスク) AILS(機心疾患リスク) AILS(糖尿病リスク) | 横査項目 評価内容  AICS(5種) 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん  AILS(脳心疾患リスク) 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク  AILS(糖尿病リスク) 4年以内に糖尿病を発症するリスク  AILS(アミノ酸レベル) 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ  AICS(6種) 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん  AILS(脳心疾患リスク) 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク  AILS(糖尿病リスク) 4年以内に糖尿病を発症するリスク | 検査項目   評価内容   対象年齢 |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。
- ・検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、検査を受けていただ
- ・脳卒中・心筋梗塞の方(治療中も含む)のAILS(脳心疾患リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプ、糖尿病の方(治療中も含む)のAILS(糖尿病リスク)値やラ ンク判定および検査結果に基づくタイプも出力されますが、いずれも評価対象外となります。
- ・AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性について 区別することはできません。



サプリメント等)は摂らないでください。











薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に主 治医にご相談の上、その指示に従ってください。

○AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか否かを 判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。AICS®はその他の

正しい検査結果を得るために、検査

当日朝の運動はお控えください。

検査結果とともに総合的に判断されるものです。 ○AILS(脳心疾患リスク) は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスクを評価する もので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-00-000

### (認知機能低下項目なし) No.5

## 一回の採血で三大疾病を評価\*

さらに4年以内に「糖尿病」を発症するリスクも評価します

\*現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。

健康な方の血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ、一定に保たれるようにコントロールされています。 しかし、さまざまな病気の可能性やリスクが高くなると、血液中のアミノ酸濃度のバランスが変化する ことが分かっています。

#### ◇胃がんの方のアミノ酸濃度バランス



#### ◇10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症した方の アミノ酸濃度バランス



### アミノインデックス®リスクスクリーニング検査(AIRS®)

アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)とは、血液中のアミノ酸濃度バランスから、現在がんである可能性 (AICS®)、10年以内に脳卒中・心筋梗塞※を発症するリスク、4年以内に糖尿病を発症するリスクおよび血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ (AILS®) を評価する検査です。

※脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します

|    | 検査内容と検査前の注意事項 |                                 |  |         |  |
|----|---------------|---------------------------------|--|---------|--|
|    | 検査項目          | 対象年齢                            | 価格                                     |         |  |
|    | AICS(5種)      | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん         | 25~90歳<br>前立腺がんは、40~90歳                |         |  |
| 男性 | AILS(脳心疾患リスク) | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                                 |         |  |
|    | AILS(糖尿病リスク)  | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20~80歳                                 |         |  |
|    | AILS(アミノ酸レベル) | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20~80麻                                 | 00,000円 |  |
|    | AICS(6種)      | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん | 25~90歳<br><sub>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳</sub> | (税込)    |  |
| 女性 | AILS(脳心疾患リスク) | 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク          | 30~74歳                                 |         |  |
|    | AILS(糖尿病リスク)  | 4年以内に糖尿病を発症するリスク                | 20~80歳                                 |         |  |
|    | AILS(アミノ酸レベル) | 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ               | 20/~00成                                |         |  |

- ・AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。
- ・検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、検査を受けていただくことはできせん。
- ・脳卒中・心筋梗塞の方(治療中も含む)のAILS(脳心疾患リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプ、糖尿病の方(治療中も含む)のAILS(糖尿病リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプも出力されますが、いずれも評価対象外となります。
- ・AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。

#### 食事 検査前8時間は 水以外は



検査前8時間以内に、水以外(食事、

サプリメント等)は摂らないでください。









薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に主 治医にご相談の上、その指示に従ってください。

○AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。また、がんであるか否かを 判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。AICS®はその他の 検査結果とともに総合的に判断されるものです。

正しい検査結果を得るために、検査

当日朝の運動はお控えください。

○AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスクを評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

お問い合わせ

TEL: 00-000-000

### (認知機能低下項目なし)

No.6



※1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価し 脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。

#### 検査の内容と検査前の注意事項

|       | 検査項目            | 評価内容                                  | 対象年齢                                      | 価格              |
|-------|-----------------|---------------------------------------|---|-----------------|
|       | ● AICS(5種)      | ● 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん             | <b>25~90歳</b><br><sub>前立腺がんは、40~90歳</sub> |                 |
| 男     | ● AILS(脳心疾患リスク) | ● 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク              | 30~74歳 00,00                              |                 |
| 性     | ● AILS(糖尿病リスク)  | ● 4年以内に糖尿病を発症するリスク                    | 20~80歳                                    | (税込)            |
|       | ● AILS(アミノ酸レベル) | ● 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ                   | 20190000                                  |                 |
| ,     | ● AICS(6種)      | ● 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣<br>がん | <b>25~90歳</b><br>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳        |                 |
| 女性    | ● AILS(脳心疾患リスク) | ● 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク              | 30~74歳                                    | 00,000円<br>(税込) |
| 1 1 1 | ● AILS(糖尿病リスク)  | ● 4年以内に糖尿病を発症するリスク                    | 20~80歳                                    | (1/0/21/        |
|       | ● AILS(アミノ酸レベル) | ● 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ                   | 201-0000                                  |                 |

- ●AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。
- ●AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することは できますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。
- ●検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に 影響がありますので、検査を受けていただくことはできせん。
- ●脳卒中・心筋梗塞の方(治療中も含む)のAILS(脳心疾患リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプ、 糖尿病の方(治療中も含む)のAILS(糖尿病リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプも出力されますが、 いずれも評価対象外となります。

#### 検査前8時間は 水以外は X



検査前8時間以内に、水以外 (食事、サプリメント等) は摂らない でください。

### 当日朝は×



正しい検査結果を得るために、 検査当日朝の運動はお控えくだ

#### 事前に相談を △



薬剤の検査への影響に関しては分かっておりま せん。検査当日のお薬の服用方法については、 事前に主治医にご相談の上、その指示に従って ください。

- ●AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。 また、がんであるか否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんで あるということではありません。AICS\*はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- ●AILS(脳心疾患リスク) は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスクを 評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

〇〇〇〇病院

0000-0000-0000

〒000-0000 住所記載

### (認知機能低下項目なし)

No.7

# 1回の採血で三大疾病を評

アミノインデックス® リスクスクリーニング ( AIRS® )

がん

10年以内に

さらに4年以内に「糖尿病」を発症するリスクも評価します



※1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。 ※2 脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。

#### 検査の内容と検査前の注意事項

|    | 検査項目            | 評価内容                                  | 対象年齢                           | 価格              |
|----|-----------------|---------------------------------------|--------------------------------|-----------------|
|    | ● AICS(5種)      | ● 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん             | <b>25~90歳</b><br>前立腺がんは、40~90歳 |                 |
| 男  | ● AILS(脳心疾患リスク) | ● 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク              | 30~74歳                         | 00,000円         |
| 性  | ● AILS(糖尿病リスク)  | ● 4年以内に糖尿病を発症するリスク                    | 20~80歳                         | (税込)            |
|    | ● AILS(アミノ酸レベル) | ● 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ                   | 20~60成                         |                 |
| ļ  | ● AICS(6種)      | ● 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣が<br>ん | 25~90歳<br>子宮がん・卵巣がんは、20~80歳    |                 |
| 女性 | ● AILS(脳心疾患リスク) | ● 10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク              | 30~74歳                         | 00,000円<br>(税込) |
|    | ● AILS(糖尿病リスク)  | ● 4年以内に糖尿病を発症するリスク                    | 20~80歳                         | (1/6/22)        |
|    | ● AILS(アミノ酸レベル) | ● 血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ                   | ZU <sup>,</sup> ~OUiiX         |                 |

- ullet AIRS $_{ullet}$ は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。
- AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することは できますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。
- 検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響が ありますので、検査を受けていただくことはできせん。
- 脳卒中・心筋梗塞の方(治療中も含む)のAILS(脳心疾患リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプ、 糖尿病の方(治療中も含む)のAILS(糖尿病リスク)値やランク判定および検査結果に基づくタイプも出力されますが、 いずれも評価対象外となります。

#### 検査前8時間は 水以外は



当日朝は 🗙



事前に相談を



検査前8時間以内に、水以外(食事、サ プリメント等) は摂らないでください。

正しい検査結果を得るために、検査 当日朝の運動はお控えください。

せん。検査当日のお薬の服用方法については、 事前に主治医にご相談の上、その指示に従って

- ●AICS ®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。 また、がんであるか否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても 必ずがんであるということではありません。AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- ●AILS(脳心疾患リスク) は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を 発症するリスクを評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

〇〇〇〇病院 〒000-0000 住所記載

0000-0000-0000

# アミノインデックス検査で がんの可能性を評価

アミノインデックス®がんリスクスクリーニング検査(AICS®)

5mL程度の採血で、現在「がん」である可能性が評価できます。

早期のがんにも対応しています。

響が出ますので、検査は受けられません。



### 検査の対象となる「がん」の種類

男性(5種類) 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん

00,000円 (税込)

女性(6種類)

対象年齢

胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん

○胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん:25~90歳 ○前立腺がん:40~90歳 ○子宮・卵巣がん:20~80歳

- ※AICS®は上記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。 ※検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、数値に影
- ※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それ ぞれのがんの可能性について区別することはできません。

#### 検査前の注意事項

食事

検査前8時間は 水以外は 🗙

ないでください。

検査前8時間以内に、水以外

(食事、サプリメント等) は摂ら



連動



正しい検査結果を得るために、 検査当日朝の運動はお控えく ださい。 お薬





薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。検査当日のお薬の服用方法については、事前に主治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- ○この検査は、がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。 ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。
- ○この検査は、採血を行った時の、がんである可能性を評価する検査です。生涯に渡ってのリスクを予測するものではありません。 AICS®は、その他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。

#### お問い合わせ

TEL: 000-000-0000

(直通)

**\ アミノインデックス® /** がんリスクスクリーニング で

## 可能性を評価

5mL程度の採血で、

現在「がん」である可能性が評価します。 早期の現在がんである可能性も評価します



アミノインデックス® がんリスクスクリーニング検査( AICS®)

| <b>検</b> (1) | の対象となる | ヿかん」 | の種類 |
|--------------|--------|------|-----|
|              |        |      |     |

胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん 男性(5種類)

00,000円 (税込)

女性(6種類)

対象年齢

胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん

●胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん:25~90歳 ●前立腺がん:40~90歳

●子宮・卵巣がん:20~80歳

※AICS®は上記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、 評価対象外となります。

※検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、 数値に影響が出ますので、検査は受けられません。

※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することは できますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。

#### 検査前の注意事項

#### 食事

#### 検査前8時間は 水以外は 🗙



検査前8時間以内に、 水以外(食事、サプリメント等) は摂らないでください。



正しい検査結果を得るために、 検査当日朝の運動はお控え ください。

当日朝は🗙



#### 事前に相談を △

薬剤の検査への影響に関しては分かって おりません。検査当日のお薬の服用方法 については、事前に主治医にご相談の上、 その指示に従ってください。

※この検査は、がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。 ランクAでもがんでないとは言い切れません。 ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。

※この検査は、採血を行った時の、がんである可能性を評価する検査です。生涯に渡ってのリスクを予測するものでは ありません。AICS®は、その他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。

### 〇〇〇〇病院

〒000-0000 住所記載 お問い合わせ



0000-0000-0000

**\ アミノインデックス® /** がんリスクスクリーニング で



### 可能性を評価

5mL程度の採血で、

現在「がん」である可能性が評価できます。 早期の現在がんである可能性も評価します。



#### アミノインデックス® がんリスクスクリーニング検査( AICS®)

#### 検査の対象となる「がん」の種類

男性(5種類) 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん 00,000円 (稅込) 女性(6種類) 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん

対象年齢

- ●胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん:25~90歳
- ●前立腺がん:40~90歳 ●子宮・卵巣がん:20~80歳
- ※AICS®は上記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、評価対象外と なります。
- ※検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、 数値に影響が出ますので、検査は受けられません。
- ※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することは できますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。

#### 検査前の注意事項

#### 食事

#### 検査前8時間は 水以外は 🗙



検査前8時間以内に、水以外(食事、 サプリメント等) は摂らないでくださ い。

#### 運動 当日朝は 🗙



正しい検査結果を得るために、 検査当日朝の運動はお控えくだ さい。

事前に相談を △



薬剤の検査への影響に関しては分かっ ておりません。検査当日のお薬の服用 方法については、事前に主治医にご相 談の上、その指示に従ってください。

- ※この検査は、がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。 ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。
- ※この検査は、採血を行った時の、がんである可能性を評価する検査です。生涯に渡ってのリスクを予測するものでは ありません。AICS®は、その他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。

### 〇〇〇〇病院

〒000-0000 住所記載 お問い合わせ



**C** 0000-0000-0000

# アミノインデックス検査で がんの可

アミノインデックス®がんリスクスクリーニング検査(AICS®)

5mL程度の採血で、現在「がん」である可能性が 評価できます。

早期のがんにも対応しています。



#### 検査の特長

アミノ酸は血液中にも含まれており、健康な方の血液中のアミノ酸濃度は一定に保たれるようにコントロールされています。し かし、がんになるとアミノ酸濃度のバランスはがんが早期の段階から変化します。この特長をいかして、現在がんである可能性 を評価します。



#### 検査の対象となる「がん」の種類・検査前の注意事項

| 男性(5種類) | 胃がん、 肺がん、 大腸がん、 膵臓がん、 前立腺がん        | 00,000円 |
|---------|------------------------------------|---------|
| 女性(6種類) | 胃がん、 肺がん、 大腸がん、 膵臓がん、 乳がん、 子宮・卵巣がん | (税込)    |
| ☆ ケ ケ ケ | ○胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん:25~90歳      |         |

- ○前立腺がん:40~90歳 ○子宮・卵巣がん:20~80歳 ※AICS®は上記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。
- ※検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、数値に影響が 出ますので、検査は受けられません。
- ※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれの がんの可能性について区別することはできません。

#### 食事











検査前8時間以内に、水以外(食事、 正しい検査結果を得るために、検 査当日朝の運動はお控えください。 サプリメント等)は摂らないでください。

薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に主治 医にご相談の上、その指示に従ってください。

- ○この検査は、がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。
- ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。
- )この検査は、採血を行った時の、がんである可能性を評価する検査です。生涯に渡ってのリスクを予測するものではありません。AICS®は、 結果とともに総合的に判断されるものです。

#### お問い合わせ

TEL: 000-000-0000

(直通)

### 1回の採血で複数のがんの可能性を分析・評価 がんリスクスクリ

アミノインデックス®がんリスクスクリーニング検査(AICS®)



少量の採血(5mL程度)で、現在「がん」である 可能性を3段階(ランクA、B、C)で評価します。 早期のがんにも対応しています。

#### 検査の特長

アミノ酸は血液中にも含まれており、健康な方の血液中のアミノ酸濃度は一定に保たれるようにコントロールされています。しかし、 アミノ酸濃度のバランスはがんが早期の段階から変化します。この特長を生かして、現在がんである可能性を評価します。



出典: PLoS ONE September 2011/Volume 6/Issue 9/e24143

#### 検査の対象となる「がん」の種類・検査前の注意事項

男性(5種類) 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん 女性(6種類)

00,000円 (税込)

対象年齢

○胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん:25~90歳

○前立腺がん:40~90歳 ○子宮・卵巣がん:20~80歳

- ※AICS®は上記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。
- ※検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、数値に影響が 出ますので、検査は受けられません。
- ※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれの がんの可能性について区別することはできません。

#### 検査前8時間は 水以外は





正しい検査結果を得るために、検査 当日朝の運動はお控えください。



薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に主 治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- ○この検査は、がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。 ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。
- ○この検査は、採血を行った時の、がんである可能性を評価する検査です。生涯に渡ってのリスクを予測するものではありません。AICS®は、その他 の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- ○現在下記の病気にかかっている方でも検査を受診いただくことはできますが、特定のがんの可能性が高めにでることがあります。

慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎、非結核性抗酸菌症、肺結核、肺気腫、無気肺: AICS(II 前立腺肥大、糖尿病:AICS(前立腺)、 子宮筋腫、子宮内膜症、良性卵巣腫瘍:AIČS(子宮・卵巣)

脳梗塞:複数のAICS®

サプリメント等)は摂らないでください。

#### お問い合わせ

TEL: 000-000-0000

(直通)

**\ アミノインデックス® /** 

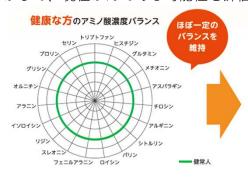
がんリスクスクリーニング で

可能性を評価

アミノインデックス® がんリスクスクリーニング検査 ( AICS®) 5mL程度の採血で、現在「がん」である可能性が評価できます。 早期の現在がんである可能性も評価します。

#### 検査の特徴

アミノ酸は血液中にも含まれており、健康な方の血液中のアミノ酸濃度は一定に保たれるようにコントロ ールされています。しかし、がんになるとアミノ酸濃度のバランスはがんが早期の段階から変化します。 この特徴をいかして、現在がんである可能性を評価します。





#### 検査の対象となる「がん」の種類

男性(5種類) 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん

00,000円 (稅込)

女性(6種類)

胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん

対象年齢

●胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん:25~90歳

●前立腺がん:40~90歳 ●子宮・卵巣がん:20~80歳

※AICS®は上記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。 ※検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、数値に影響が 出ますので、検査は受けられません。

※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。

#### 検 査 前 の 注 意 事 項

運動

検査前8時間以内に、水以外(食事、

サプリメント等)は摂らないでくださ

#### 検査前8時間は 水以外は 🗙



当日朝は 🗙



正しい検査結果を得るために、 検査当日朝の運動はお控えくだ

#### 事前に相談を △



薬剤の検査への影響に関しては分かっ ておりません。検査当日のお薬の服用 方法については、事前に主治医にご相 談の上、その指示に従ってください。

- ※この検査は、がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。 ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。
- ※この検査は、採血を行った時の、がんである可能性を評価する検査です。生涯に渡ってのリスクを予測するものでは ありません。AICS®は、その他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。

### 〇〇〇〇病院

〒000-0000 住所記載 お問い合わせ



1回の採血で

# 膵臓がんを含む複数のがんの可能性を評価

アミノインデックス®がんリスクスクリーニング検査(AICS®)

#### ◇膵臓がん検診の現状と課題

早期の膵臓癌に 特徴的な症状はない\*\*1

腫瘍マーカーでは必ずしも早期に 膵臓がんを発見できるわけではない※3

※1 国立がん研究センターがん情報サービスHP

超音波検査では体形や状態、部位によって見えにくい場合もある\*\*1

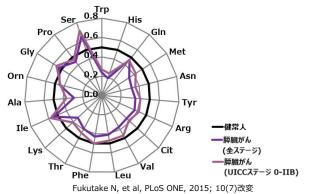
ステージⅢ以降の 5年生存率は5%以下\*2

Egawa S et al. Japan Pancreatic Cancer Registry; 30<sup>th</sup> Year Anniversary. Pancreas. 2012; 41:985-92.

がんのリスクスクリーニング検査を活用し、医師と相談のうえ精密検査を受診することで、がんの早期発見・早期治療につながります。

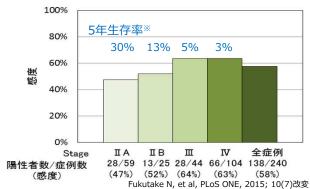
#### ◇膵臓がん患者のアミノ酸パターン

#### ◇各ステージでのAICS(膵臓)の感度



早期のステージ\*から アミノ酸パターンが変化

\*UICCステージ 0 - II B



ステージⅡAでも 47%の感度

#### ◇検査の対象となる「がん」の種類・検査前の注意事項

| 男性(5種類) | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん       | 00,000円 |
|---------|-------------------------------|---------|
| 女性(6種類) | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん | (税込)    |
| 计免在龄    |                               |         |

- ○前立腺がん: 40~90歳 ○子宮・卵巣がん: 20~80歳
- ※AICS®は上記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。 ※検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、数値に影響が出ますので、 検査は受けられません。
- ※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。

#### 食事 検査前8時間は 水以外は



連動



事前に相談を ▲



検査前8時間以内に、水以外(食事、 正しい検査結果を得るために、検査 サプリメント等)は摂らないでください。 当日朝の運動はお控えください。 薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。 検査当日のお薬の服用方法については、事前に主治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- ○この検査は、がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。
- ランクAでもがんでないとは言い切れません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。
- ○この検査は、採血を行った時の、がんである可能性を評価する検査です。生涯に渡ってのリスクを予測するものではありません。AICS®は、その他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。

#### お問い合わせ

TEL: 000-000-0000

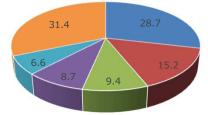
(直通)

### アミノインデックス検査で

# がんの可能性を評価

#### ◇死亡率構成割合(人口10万対)

厚生労働省人口動態統計年報 2015年主要統計表より

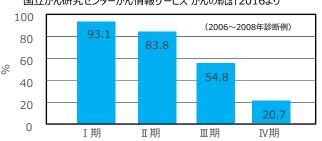


■悪性新生物 ■心疾患 ■肺炎 ■脳血管疾患 ■老衰

日本人のおよそ3人に1人はがんで死亡 しています。

#### ◇5年相対生存率

国立がん研究センターがん情報サービス がんの統計2016より



がんは早期に発見されれば、治療効果 が期待できます。

がんのリスクスクリーニング検査を活用し、医師と相談のうえ精密検査を受診することで、がんの早期発見・早期治療につながります。

#### アミノインデックス®がんリスクスクリーニング検査(AICS®)

少量の採血(5mL程度)で、現在「がん」である可能性を3段階(ランクA、B、C) で評価します。早期のがんにも対応しています。

#### 検査の対象となる「がん」の種類

男性(5種類) 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん 00,000円 (稅込) 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん 女性(6種類)

○胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん:25~90歳 対象年齢

○前立腺がん:40~90歳 ○子宮・卵巣がん:20~80歳

- ※検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、数値に影響が出ますので、 検査は受けられません。
- ※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれの がんの可能性について区別することはできません。

── ※AICS®は上記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。

#### 検査前の注意事項



検査前8時間以内に、水以 外(食事、サプリメント等)は 摂らないでください。





正しい検査結果を得るために、で きるだけ検査当日朝の運動はお 控えください。





薬剤の検査への影響に関しては分かっ ておりません。検査当日のお薬の服用 方法については、事前に主治医にご相 談の上、その指示に従ってください。

○この検査は、がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。

○この検査は、採血を行った時の、がんである可能性を評価する検査です。生涯に渡ってのリスクを予測するものではありません。AICS®は、その他の検査 結果とともに総合的に判断されるものです。

#### お問い合わせ

TEL: 000-000-0000

(直通)